平和憲法･9条をまもる 岩手の会 ニュース No.１７６

2020.6.1
発行：平和憲法・９条をまもる
岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連
TEL　019－684－2225
FAX　019－684－2227

「戦争は罪悪」と言った僧侶の姿に感動！！

－奥州市で映画「明日へ」上映会開催－

約３００人の賛同者と水沢・憲法九条をまもる会、新婦人の会、年金者組合などが協力し、２月２２日に３回上映を実施。計５５３人が鑑賞しました。戦争に協力していた宗教界で、突如「戦争は罪悪で人類に対する敵、すぐにでも止めたほうがええ」と説教した住職のお話です。

参加者からは、「若者、母親、教師になる方に是非観てもらいたい。声をあげないことは、子どもたちを戦場に送る事につながる」「戦争に反対した僧侶がいたこと、檀家さんたちがそれを支えたことを初めて知った」「正しい事は必ずわかってもらえる時が来ることを教わった。人の命はとても尊い」などの感想が出されました。

歴史の教訓に学び、戦争を再び起こさせないために、「ＳＴＯＰ！改憲発議」の運動を、みなさんで声を大にして広めましょう。

コラム ―新型コロナウイルスとの闘いの中、「軍事費削減」で光る人命優先と平和の思想！―

国際社会と日本は、今新型コロナウイルスの感染拡大防止とその封じ込めに全力を挙げております。その中で「感染拡大防止」と「封じ込め」で多大の成果を挙げ、国際社会から注目を集めているのが隣国の韓国であります。

その韓国が今一つ素晴らしい脚光を浴びております。それは、「新型コロナウイルス対策として全世帯に支給する『緊急災害支援金』の財源確保に向けて、第２次補正予算で軍事費９，８９７億ウオン（約８５０億円）削減し、総額１２兆２千億ウオンが支援金支給に投入された」とのことであります。削減された軍事費は、Ｆ３５ステルス戦闘機、海上作戦ヘリコプターやイージス艦などの分です。

米韓軍事同盟下で駐留経費負担増などを米国側から求められる中、韓国政府と国会の素晴らしい決断と決定ではないでしょうか。軍事よりも国民の生命を守ることを優先する、平和の確立にも資することになると思います。

一方日本国憲法下の日本では、２０２０年度当初予算で５兆３千億円の軍事費計上、新型コロナウイルス対策では全国民への「給付金」給付が遅いなどと、国民から不満などが出ている状況です。

日本憲法下の日本であれば、隣国の韓国に負けず劣らずの「人命と平和の優先」の発想が湧き出てくるはずです。

緊急事態宣言が継続していた８都道府県のうち、３府県がその継続を解除。国民の「緩み」も指摘。しかし、国民はみんな頑張ってきているのではないでしょうか。どこが「緩んでいるのか」、しっかりと見て行きましょう。（T）

6月の署名活動9日（火）12:30～13:00　盛岡市大通・野村證券前　※雨天中止

「安倍９条改憲ＮＯ！改憲発議に反対する全国緊急署名」を呼びかけます。
宣伝行動を中心に、人との間隔を空けて行います。ご都合のつく方は、ご参加ください！

＜事務局からのお知らせ＞

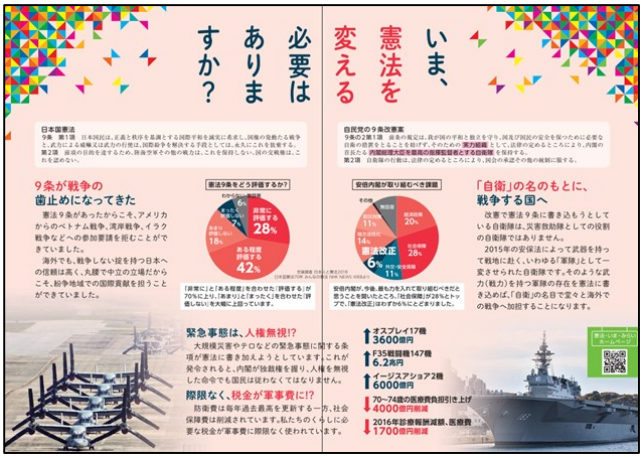
できる範囲で、「改憲発議に反対する緊急署名」運動を続けましょう！

◇九条の会ブックレット「安倍改憲のねらいと危険性」

―改憲発議阻止のために―

⇒１冊４００円・１０冊以上３２０円でお届けします

◇「改憲発議に反対する全国緊急署名」（白黒）用紙、Ａ５判リーフレット（カラー）⇒無料です



◇「改憲発議に反対する全国緊急署名」宣伝ツール（全国市民アクション作成のぼり・横断幕・ポスターのセット。送料・代引手数料別で１セット 2,000 円）⇒セット料金のみでお届けします

▶のぼり

サイズ:H500×W1600

セット内容

のぼり2枚・横断幕1枚・ポスター3枚

▶横断幕

サイズ:H700×W2000

▶ポスター

サイズ:A2(H594×W420)

※ご注文は、岩手の会事務局（岩手県生協連ＴＥＬ０１９－６８４－２２２５）まで